



お知らせ

平成28年1月22日

<同時資料提供先>

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会 岡山県政記者クラブ・広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ 山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ 中国地方建設記者クラブ

大雪に対する道路利用者への呼びかけ

1月23日~25日にかけて、中国地方では大荒れの天気とな り暴風、大雪となるおそれがあります。【別紙-1】

大雪に関する気象情報

http://www.jma.go.jp/jma/bosaiinfo/snow_portal.html

ドライバーの皆様には、冬用タイヤやタイヤチェーンの早めの 装着の他、大雪の際には不要不急の外出は控えていただくよう、 ご理解とご協力をお願いします。

国土交通省中国地方整備局が管理する道路において、大雪時に 大型車等の立ち往生車両の発生を未然に防止するため、に早めに 通行止めを行う場合があります。【別紙-2】

最新の情報にご注意して下さい。

〇問い合わせ先

(道路に関すること)

国土交通省 中国地方整備局 TEL 082-221-9231 (代表)

082-511-6331 (ダイヤルイン: 21時迄)

さわぐち **沢口** 道路部 道路管理課長 (内線4411)

かまた鎌田 (担当) 道路管理課 課長補佐 裕介 (内線4412)

平川 雅文 (内線 2117) (広報担当窓口) 広報広聴対策官

> 企画部 環境調整官 田尾 和也 (内線 3114)

(気象に関すること)

気象庁 広島地方気象台 TEL 082-223-3951

きたがわ かずお 北川 和男 主任予報官

大雪に関する道路利用者への呼びかけ 平成28年1月22日 発表

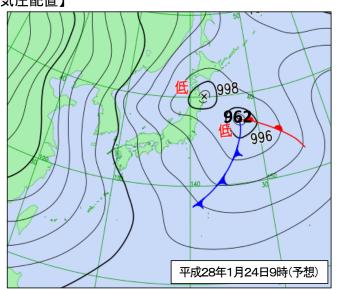
【道路利用者への呼びかけ】

- 平成28年1月23日から25日にかけて、中国地方では大荒れの天気や大雪となるおそれがあります。また、気温が平年より かなり低くなる見込みです。
- 道路において、雪による見通しの悪化、積雪・路面の凍結などによる立ち往生が発生するおそれがあります。
- 今週始めの1月18日から20日にかけては、国道54号、松江自動車道などでも大雪となりました。
- 普段雪が降らない地域においても、突然の大雪による立ち往生等による通行止めに注意して下さい。
- 不要不急の外出は避けていただくとともに、やむを得ず運転する場合には、冬用タイヤやチェーン等を早めに装着して下さい。
- タイヤチェーンの装着はチェーン着脱場等の安全な場所で行って下さい。

【1. 今後の気象の見通し】

平成28年1月23日~25日頃にかけての天候

【気圧配置】



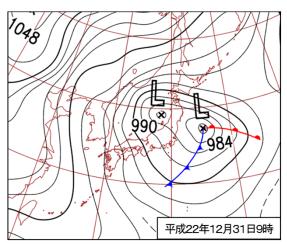
【気象概況】

- 23日から25日にかけて上空に強い寒気が入り、中国地方 では冬型の気圧配置が強まる見込み。
- このため、山陰では23日昼前から雪を伴った風が強まり、 波が高くなる。24日は、山陰では暴風となり、山陰や山陽北 部を中心に23日昼過ぎから大雪となるおそれもある。24日 以降も雪が降り、降雪量はさらに増える見込み。
- 24日から25日は気温が平年よりかなり低い状態となる見 込み。

【2. 過去の雪害事例】

平成22年12月31日から平成23年1月1日にかけての大雪

【気圧配置】

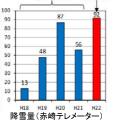


【気象概況】

- 〇平成22年12月31日は、日本海中部と関東 の東海上の低気圧が北東に進み、平成23年 1月1日にかけて、日本付近は強い冬型の気 圧配置となった。
- 〇この影響で、山陰から北日本にかけての日本 海側を中心に大雪となった。

- <大雪のため、大規模な立ち往生が発生 約1.000台>
 - ○平成22年12月31日から平成23年1月1日にかけて、 北日本から西日本の広い範囲で降雪、山陰地方でも、 鳥取県で1日の降雪量が年間の降雪量を上回る90c m近くの大雪となった。
 - 〇国道9号でタンクローリーの立ち往生をきっかけに、 約1,000台の大規模な立ち往生が発生。
 - ○車両の移動および通行止め解除に約2日を要した。



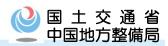


12月31日14:00頃~1月2日8:25 国道9号(大山町福尾~琴浦町八橋



別紙-2

中国地方整備局大雪時通行止め予定区間位置図



中国地方整備局が管理している道路のうち、大型車等の立ち往生車両が発生する恐れが高い27区間を「大雪時通行止め予定区間」に指定して、大雪時には通行止めを行い、集中的な除雪により、立ち往生車両の発生を防止します。

その他の区間においても、降雪状況等により通行止めを行う場合があります。

